

野幌中学校区小中一貫だより

通信：令和6年5月15日号 文責：野幌小

1、江別市小中一貫教育担当者会議より（5月14日 教育庁舎）

市内26校の担当者が集まり、協議、情報交換を行いました。

教育長と市教委からは、令和6年度の課題として、以下のような点があげられました。

- (1) **学習、生活スタンダードの掲示方法等を統一**
- (2) 小中一貫教育の意義・目的の共通理解と価値づけ
「系統的な指導」「一貫した指導」の日常化
教職員がやりがいを持って主体性を発揮できる協働的な推進体制の構築
- (3) 市教委は人的、予算的の確保
各校は必要な予算を連絡

特に「学習スタンダード」「生活スタンダード」については、

「児童生徒にわかりやすい内容で作成し、日常的に指導を進めるために、**中学校区で揃えて教室前方に貼付する等、掲示方法を工夫すること**。また、来校者への周知・共有を図るため、教室の他に玄関や廊下に掲示する等の工夫を図ること」と具体的に指示がありました。

↓

この件について推進委員会で相談した結果、以下のように進めたいと考えています。

- ・今年度重点化して作成した「学習、生活スタンダード」については、令和6年度中に完成できれば良い、という計画でスタートしているので、まずは**計画の通りに進める**。
- ・もし年度途中で完成し、教室に掲示する場合に**教室前方に貼付できるなら、そうする**。
UDの観点もあり、各校の判断に任せるが、**教室内に貼付することは統一する**。
大事なものは「貼る場所」ではなく「どのように指導しているか＝児童生徒の変容」である。

2、連絡とお願い

- ・小中一貫教育の取り組み（R5、R6）によって**変容した「児童生徒の姿」を集めたい**です。
写真や説明文書の形で記録して下さい。推進委員を通して野幌小アズマへ送ってください。
(特に「系統的な指導」「一貫した指導」「相乗的・補完的な指導」に関わる資料を、市教委から求められています。あれば事務局としてはとても有難いです。)
- ・各部部长は、先日お願いした**「R6 タイムマネジメント」の入力を、6月中に完了して下さい**。